

Tokyo Tobihino Rotary Club

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ



会長 中澤 洋



幹事 梅田 俊幸

会長テーマ
親睦と友愛を基本とし、地域社会に
根ざした奉仕活動を全員で行う



ロータリーは
世界をつなぐ

2019▶20 Weekly Report 臨時号 vol.1

2020年4月6日(月) 週報臨時号 No.1

3月3日の例会を最後に、新型コロナウィルス感染拡大で、我がクラブの奉仕活動はストップします。会員相互の近況も解りません。皆様、いかがお過ごしですか？

2019年12月8日中国湖北省武漢市で発生したとみられる新型コロナウィルスによる肺炎の感染が、世界中に拡がり、3月7日には感染者数が10万人を超えた。WHOは11日世界的流行を意味する「パンデミック」と認定しました。

世界で3月18日に感染者20万人を超え、50万人に達した27日から1週間で倍増した30日以降1日7～8万人増と感染拡大のペースが速まっています。

東京都では4月4日に118人5日に148人で感染者数が1000人を超みました。

3月29日朝日新聞に、「マドリードから、スペインでの新型コロナウィルスの感染拡大が理由で留学期間を短縮して帰国した大学生が、無念さを訴えるとともに、日本人の危機感のなさに怒りを感じた、空港では検温どころか自己申告の呼びかけすらなかつたし、既に欧州で2番目に感染者の多い国から帰国したのにこんな甘い対策でよいのか。マドリードでは街中から人が消え、空港では旅行者同士が1.5メートルほどの間隔を取るように指示され、長い列ができていた。警察官が不要不急の外出を取り締まっている。皆、感染予防に心を碎いていた。日本でSNSを見ると繁華街をマスクもせず楽しそうに歩く友人たちがいてやりきれない気持ちになった。世界的な危機をもたらしているウィルスに対しどうしてこんなに無防備でいられるか。もっと危機感を持ってください。今なら間に合います。日本がスペインのようになりかねない日はそこまで来ているはずですから。」と投書が掲載されました。(4月6日現実味を帯びてきました。)

3月26日夜には日米欧と中国、ロシアなど20カ国の地域(G20)首脳は緊急テレビ会議を開き、新型コロナウィルス感染拡大への対応を協議しました。会議後に発表した首脳声明では「パンデミック(世界的流行)を克服するため「必要なあらゆる手段をとる」と表明。治療薬やワクチン開の開発を促進することを確認した。国連の事務総長が3月31日、「第2次世界大戦以

降で最も困難な危機だ」との認識を示し、各国が抑え込みの向けて連帶するよう訴えました。

朝日新聞で、4月1日には世界の死者4万人を超えた。米ジョンズ・ホプキンス大などの集計によると、感染者数の急増する米国やフランスの死者数が中国を上回った。各國政府の発表などに基づく同大の統計によると世界の死者数は1日午前11時現在で4万2139人、世界の死者数はこれまでに3月20日に1万人26日に2万に、29日に3万人を超えており、死者数の急増が止まりません。

米国では急激に感染が広まっていて、同大の統計によると感染者数は18万にを超え世界最多、感染予防のため全米50州のうち30州以上で自宅待機がすでに義務付けられている。フランスは外出禁止令を出しているものの、175人だった死者数がその後2週間で20倍に膨れ上がった。フランス政府は「今後2週間さらに困難な日々が続く。」((フィリップ首相)とみており、最短で3月末までとしていた外出禁止令の期間を4月15日まで延長した。と報じています。

27日には世界の感染者53万人に増えました

不安が募る中、ワクチン開発について、3月31朝日新聞は、米製薬大手ジョンソン・ジョンソンは30日新型コロナウィルス対策のため米政府と協力し、ワクチン開発を加速させ、来年初めにも使用可能になると発表した。10億ドル(約1080億円)以上を投資し、10億回分接種できる量のワクチンを生産できる体制を作るとしている。通常ワクチンが利用可能になるには、12～18カ月かかるとされる。同社によると、1月から研究を始め。すでにワクチンの候補を見つけているという。小人数を対象に安全性や効果を確認する「第一相試験」を9月に始め、緊急使用の承認を得れば来年初めにも生産が可能になるとしている。米政府が補助し、国内に生産拠点を作る。新型コロナウィルスのワクチン研究は各国で開発が進んでいる。米国立保健研究所(NIH)は3月半ば、バイオテック企業モデルナが開発したワクチンの最初の人への臨床試験を米ワシントン州で始めている。報じてます。

NHKニュースウォッチ9でも連日、新型コロナウィルスの感染

状況を報じていますが、感染は日々急速に拡大、感染経路不明の感染者が増えています。

25日夜には東京都の小池知事が緊急記者会見をして、現状について「感染爆発の重大局面」と指摘、平日の在宅勤務や今週末の外出自粛を呼び掛けましたが、26日には東京都に続き千葉、神奈川、山梨、埼玉、茨城、栃木、群馬が「感染爆発」を防ぐため外出自粛を求めています。東京都では、オーバーシュート、ロックダウンもささやかれています。

こうした中で企業の経済活動。生産活動に大きな影響が出ています。部品供給が不安定になり工場停止する自動車工場、建築現場でトイレが届かず家が完成しない等各業界に深刻な被害が出ています。また、多くのイベント・スポーツ界でも、オリパラが延期、大相撲無観客、プロ野球・Jリーグも開幕を延期、テニスのウィンブルドンは中止と影響が出ています。

今、ドラッグストアー等で「カスハラ」が多発しています。マスクやトイレットペーパーを買えなかつた一部の客が店員にくり返しめちゃくちゃな要求やひどい言葉をかけたり、長い時間拘束したり、こすりたり、怒鳴ったり、殴るけるなど暴力をふるっているケースです。接客できず体調を崩す人も出ています。怒る気持ちをこのような形で発散させてはならないと思います。防止するには、お客様は神様という風潮という考え方を変え、無理な要求は聞かず、従業員を守る姿勢を見せる必要があります。

4月5日、事態の深刻さを踏まえてか、北大の北里博教授は「新型コロナウイルス感染拡大を抑えるには、厳格な外出制限が必要とする一方、緊急事態宣言が出されても、パニックにならないよう早急に準備が必要」と呼び掛けています。

皆さん! 予防には、3密(換気の励行・人ととの距離1m~2m 開ける・近距離の会話を避ける。)を避けて、手洗い・うがい・咳エチケットを守るのが基本対策といわれています。

私たちは目に見えないものに対する不安や恐怖におののきます。止まない風・止まない雨・やまない雪・明けない夜はありません。ワクチンも必ず開発されるでしょう。医学と医療体制を信じ、風評に惑わされないで支えあって参りましょう。

■会長報告 中澤 洋

政府より新型コロナウイルス感染拡大防止のために「緊急事態宣言」が発令されました。

当クラブも3月10日からの例会を休会にして、高幡不動尊例会場が使用出来なくなった影響もあり、持ち回り理事会で4月の例会も休会となりました。その間には地区の行事も延期とな

り、また中止となる連絡が入ってきました。

会員・ご家族皆様の健康と安全を最優先としたいと思いますが、ロータリアンとして新型コロナウイルスへの対応を支援する活動等も今後考えいかなければと思っております。また、今後はオンライン理事会やオンライン例会も視野に入れて行きたいと思っております。

どうか皆様が健康にご留意されますようお願いいたします。

◆トピックス

- 3月5日のニューヨーク株式市場大幅反落、ダウ工業株30種平均は前日終値比969.58ドル保の2万6121.28ドルで終了。
- 3月6日政府は、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、中国韓国からの入国制限を閣議決定。
- 3月8日、大相撲春場所、異例の無観客で開幕
- 3月9日、ニューヨーク株式市場、新型コロナウイルスの世界的拡大と原油価格の急落を受けて大幅続落、過去最大で昨年1月中旬以来約1年2か月ぶりの安値となる。
- 3月10日東大入学式中止。(楽しみにしていました。)
- 3月11日、日本高野連、第92回選抜大会中止。
- 3月11日WHOのテドロス事務局長、新型コロナウイルス(COVID-19)について、「パンデミック(世界的流行)とみなしうる」と表明。判断の根拠として、「この2週間に、中国以外の感染数が13倍、感染者のいる国が3倍となった」と指摘。
- 3月12日ギリシャのオリンピア遺跡のヘラ神殿跡で東京五輪の聖火採火式。第一走者ギリシャの金ダリストから第2走者アテネ五輪女子マラソン金メダリスト野口みづきさんが日本人初ランナーに。
- 3月12日、コロナウイルス、国内外のスポーツを直撃。11日米プロバスケットボール協会がシーズン中断・12日北米アイスホッケーリーグも中断、12日大リーグ開幕延期。
- 3月13日自動車のF1世界選手権シリーズ第1戦中止。
プロ野球も開幕延期。
- 3月12日ニューヨーク株式相場ダウ平均前日終値比で2352.60ドル安下げ幅過去最大に。13日の東京株式市場日経平均は前日比1128.58円安の1万7431円05銭となり、2016年11月以来、約3年4ヶ月ぶりの安値水準につける。
- 3月16日ニューヨーク株式市場は新型コロナウイルスの感染拡大で世界経済が景気後退するとの懸念が強まり暴落。終値はダウ平均株30種平均は前週末終値比2997.10ドル安の2万0188.52ドルで終了。終値の下げ幅は12日を上回り過去最大。下落率は12.9%に達し、1987年のブラックマンデー(22.6%)に次ぐ過去2番目の大きさになる。取引中には、一時3000ドルを超えた。
- 3月16日山手線京浜東北線に新駅「高輪ゲートウェイ」開業。
- 3月24日東京五輪1年延期、(IOC、24日電話会議による臨時理事会で延期を承認) 延期は夏季-冬季を通じて初めて。
- 3月25日大関 朝乃山 誕生。昨年春場所後に貴景勝が誕生して以来。
- 3月27日 27日(土)28日(日)豊田イオンモール臨時休業。
- 3月28日東京五輪関係者への取材で、来年の五輪は7月開催が有力になっている。
- 3月29日未明から、多摩地区でも降雪、都心で1cm積る。
- 3月30日からは七十七候の「雷乃発声」(かみなりすなわちこゑをはっす)にあたります。
- 3月30日、大会組織委員会と東京都、国がIOCと合意、来年夏の五輪7月23日開幕決まる。パラリンピックは8月23日開幕。
- 3月も4月以降も感染拡大でイベントの自粛や一斉休校。在宅勤務の動きが始まっています。都立高の授業開始も5月に。
- 4月1日テニスの四大大会のウィンブルドン選手権中止。
- 4月1日多くの会社で入社式の中止、方式変更で行われる。